



おひさま岡町保育園 本園・分園

あっという間に時は過ぎ、今年も残りひと月となりました。舞い散る枯れ葉や冷たい風に、本格的な冬の訪れを感じるこの頃。子ども達にとっては、クリスマスやお正月と行事があり、お楽しみがいっぱいの月ですが、この時期は感染症も流行る時期でもあります。手洗い・うがいを始め、睡眠を十分に取って、元気いっばいに過ごせるようにしたいですね。



12月の予定

- ・発育測定（本園）
12月4日（月）～8日（金）
- ・身体の日（手洗いの話・なのはな）
12月8日



すみれぐみで
手洗いの話を
しました！



おねがい おねがい （手のひらをあわせてゴシゴシ）
カメさん カメさん （手の甲をゴシゴシ）
あのさんかくの お山のうえで （指先を上にして指の間）
おおかみ おとととと おっこちそう （爪を手のひらでゴシゴシ）
いそいで バイクを ぶるるん るん（親指をにぎってクルクル）
ききいっばつ つかまえた！（手首をにぎってクルクル）



感染症状況

本園・・・結膜炎 すみれ1名、たんぽぽ1名
水痘（みずぼうそう） つくし2名

分園・・・とびひ 1名

冬の感染症



風邪症状

- ・感冒
- ・インフルエンザ
- ・溶連菌感染症…咽頭痛、発熱
- ・手足口病…手足に発疹、口内炎、発熱
- ・RSウイルス…頑固な咳、多量の鼻汁、鼻閉
- ・おたふくかぜ…痛みを伴う耳下腺の腫れ、発熱
- ・マイコプラズマ…頑固な咳、発熱

5月に爆発的に流行した手足口病ですが、12月まで続くので、まだまだ油断できません！

腸炎症状

- ・ロタウイルス…白っぽい下痢
- ・ノロウイルス



・その場で結果が出る、便の簡易検査で陰性と出ても、検査キットの性質上、正確ではない為、症状があればノロウイルス疑いとして対応します。

潜伏期 24時間～48時間（最短4～5時間）

症状 嘔吐・嘔気、下痢、発熱（時に38℃以上）、腹痛（胃痛）

経過 通常は1～2日で自然に症状が軽くなりますが、乳幼児は脱水などで重症化することがあります。

便へのウイルス排出 症状が消失後、数日間は便中のウイルスは特に多い（1か月近く便中へウイルスを排出する）

ノロウイルスの特徴

- ・感染力が超強力！
- ・乾燥に強く低温では長生き！（1～6か月生存）
- ・空気中に舞い上がると長時間浮遊！（空気を吸い込んで感染）
- ・汚染された食材を食べて感染
- ・ウイルスがついた手で口・鼻・目を触って感染
- ・手や衣服、物品についたウイルスで伝搬

ノロウイルス感染対策

自分が感染しない⇒手洗いしよう

うつさない⇒日頃の健康管理が大切です

症状がある時は、休みましょう

拡げない⇒消毒・清掃

「1例目の発症を未然に防ぐ」ことが、感染を広げないポイントです。